

在宅医療に取り組む薬局を もっと知ってもらうために

河内長野市薬剤師会
会長 船多大

地域支援体制加算

『施設基準』

1. 地域医療に貢献する体制を有することを示す実績
2. 患者ごとに、適切な薬学的管理を行い、かつ、服薬指導を行っている
3. 患者の求めに応じて、投薬に係る薬剤に関する情報を提供している
4. **一定時間以上の開局**(平日は1日8時間以上、土日いずれかで一定時間以上、週45時間以上開局)
5. 十分な数の医薬品の備蓄(1200品目)、周知
6. 薬学的管理・指導の体制整備、在宅に係る体制の情報提供
7. **24時間調剤、在宅対応体制の整備**
8. **在宅療養を担う医療機関、訪問看護ステーションとの連携体制**
9. 保健医療・福祉サービス担当者との連携体制
10. 医療安全に資する取組実績の報告
11. 集中率85%超の薬局は、後発品の調剤割合50%以上

『実績要件』

- ① **麻薬小売業者**の免許を受けていること。
- ② **在宅薬剤管理の実績 24回以上**
- ③ かかりつけ薬剤師指導料等に係る届出を行っていること。
- ④ 服薬情報等提供料の実績 12回以上
- ⑤ 薬剤師認定制度認証機構が認証している研修認定制度等の研修認定を取得した保険薬剤師が**地域の多職種と連携する会議に1回以上出席**

地域支援体制加算1；39点
地域連携薬局；府知事により認定(加算点数ナシ)

地域支援体制加算

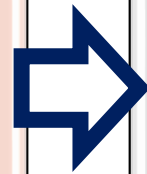


地域連携薬局

ステップ表

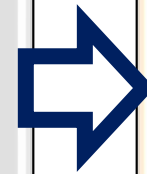
薬局

- ・アンケート
- ・研修会



ケアマネ

- ・アンケート
- ・リスト化
- ・研修会



医師会

- ・リスト化
- ・連携ツール
- ・多職種研修会

地域医療への取り組みについて

実施方法：Googleフォーム（匿名）

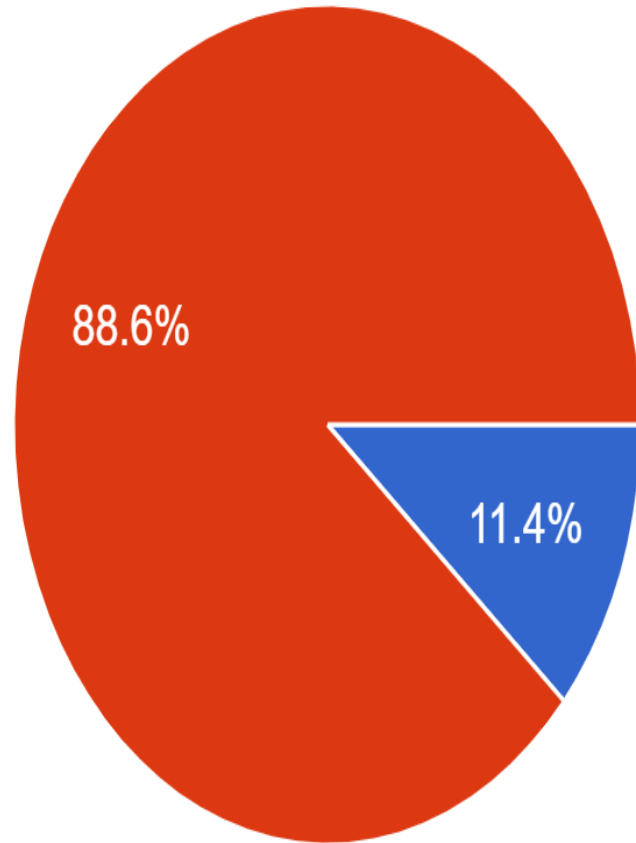
実施期間：令和4年8月22日～9月2日

対象者：河内長野市薬剤師会の会員薬局（47軒）

回答数 35件 / 47件(重複の可能性アリ)

健康サポート薬局の届出を行っていますか？

35件の回答

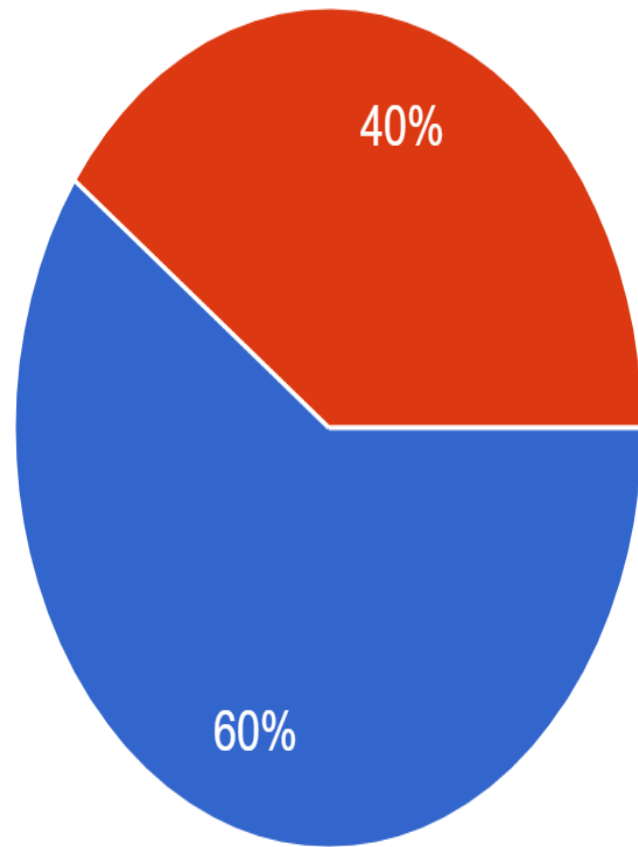


● はい (4件)

● いいえ (31件)

地域支援体制加算の届出を行っていますか？

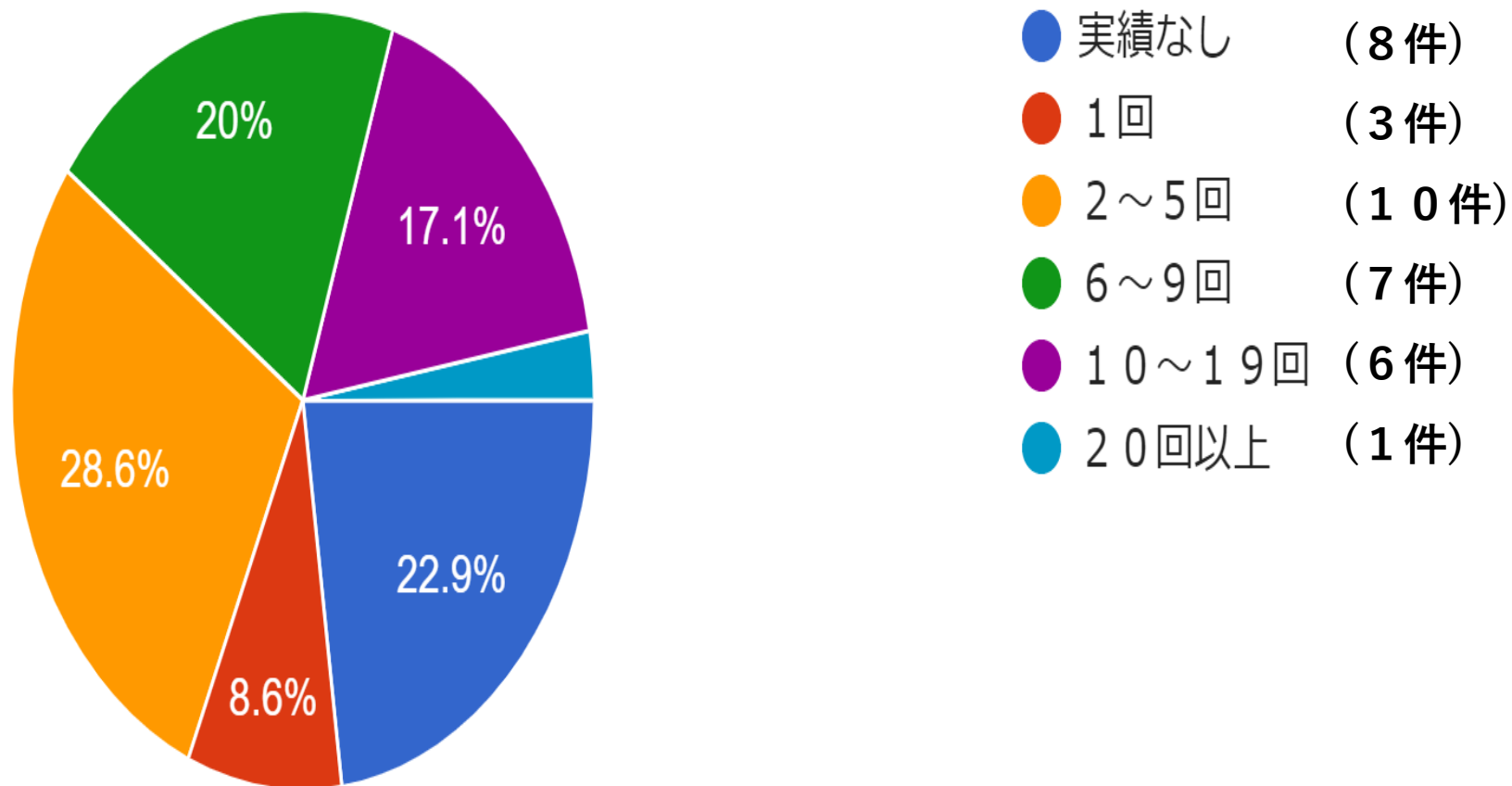
35件の回答



- はい (21件)
- いいえ (14件)

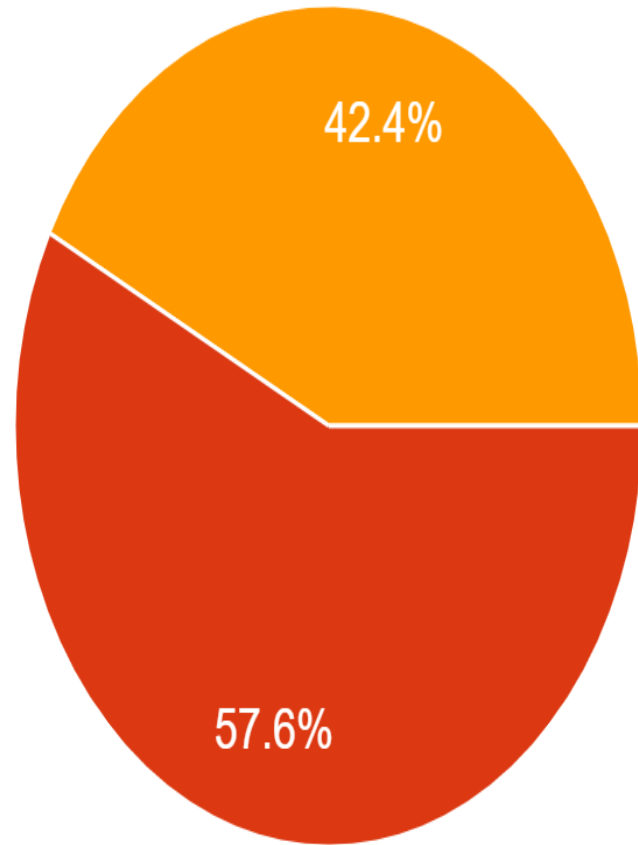
在宅訪問を月平均で何回実施していますか？(施設は人数にかかわらず1回としてください)

35件の回答



今後、地域連携薬局の認定を取得しますか？

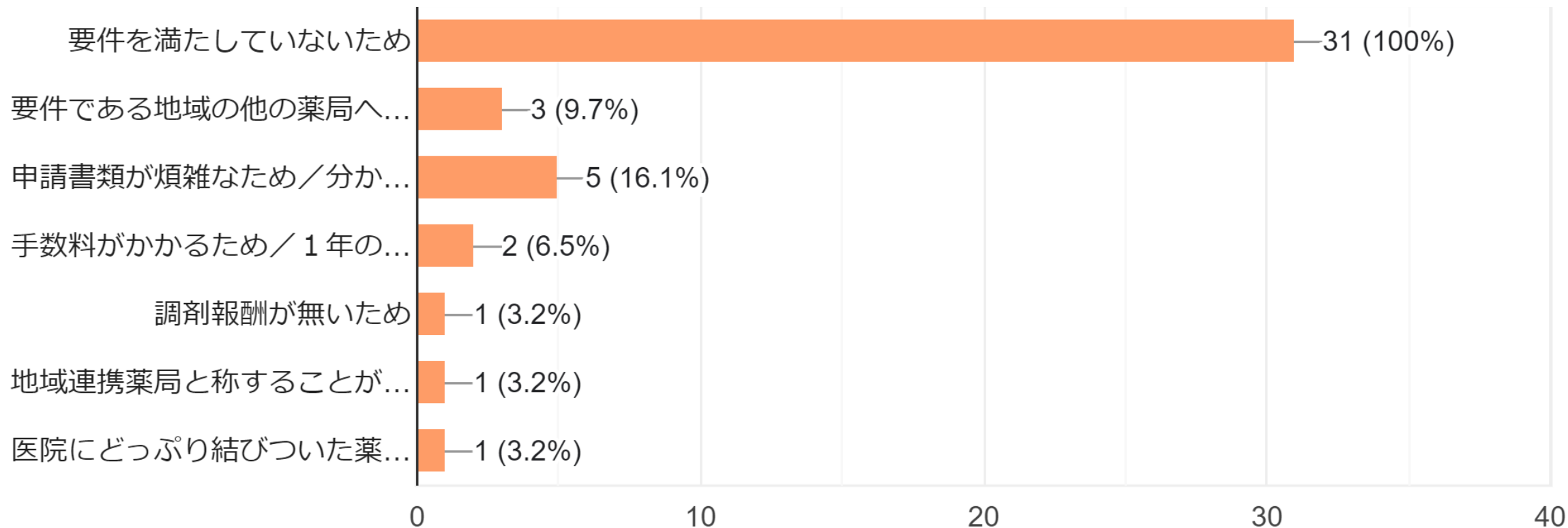
33件の回答



- 申請の予定がある (0件)
- 取得を検討しているが、現時点での申請の予定はない (19件)
- 取得の予定はない (14件)

前設問で「取得を検討しているが、現時点での申請の予定はない」または「取得の予定はない」と答えた方へ。

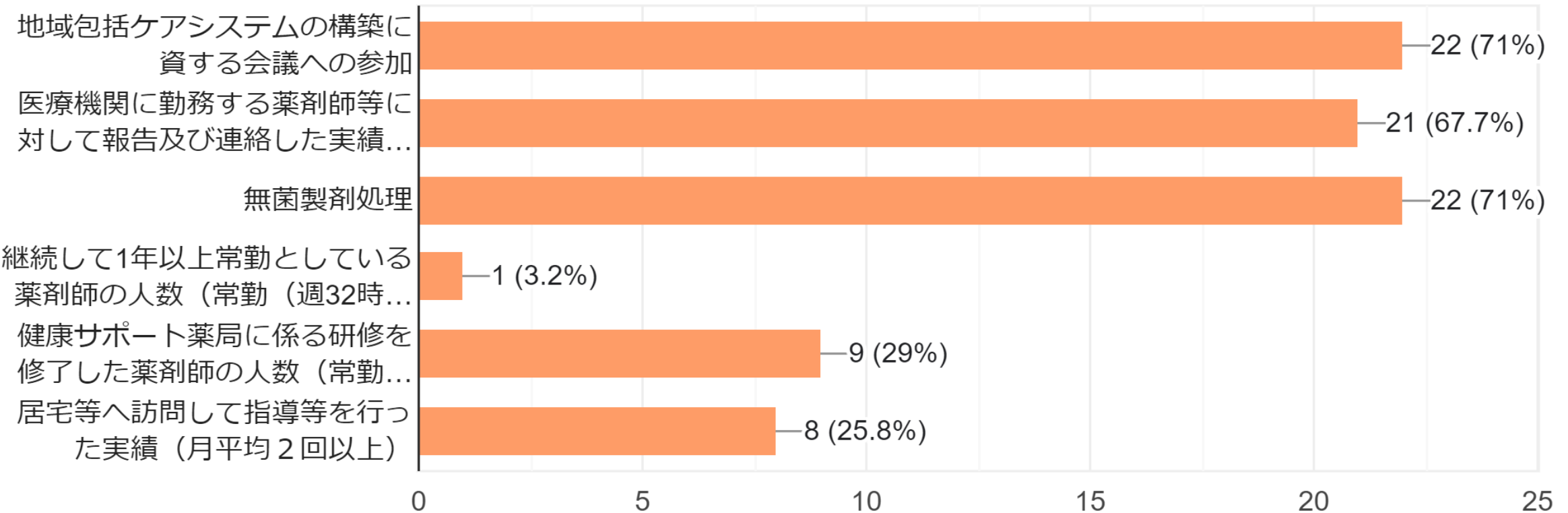
申請しない理由を教えてください。(複数回答可) 31件の回答



- ・要件を満たしていないため
- ・要件である地域の他の薬局への分譲や情報の提供など、地域の核となる薬局になることが困難なため
- ・申請書類が煩雑なため／分かりにくい
- ・手数料がかかるため／1年の更新ごとに手数料がかかるため
- ・调剂報酬が無い
- ・地域連携薬局と称することが薬局を選ばれることに結びついていないため

前設問で「要件を満たしていないため」と答えた方へ。

要件を満たしていない(満たすことが困難な)項目を教えてください(複数回答可) 31件の回答



- 地域包括ケアシステムの構築に資する会議への参加
- 医療機関に勤務する薬剤師等に対して報告及び連絡した実績 (月平均30回以上)
- 無菌製剤処理
- 継続して1年以上常勤としている薬剤師の人数 (常勤 (週32時間以上勤務) 薬剤師のうち半数以上)
- 健康サポート薬局に係る研修を修了した薬剤師の人数 (常勤 (週32時間以上勤務) 薬剤師のうち半数以上)
- 居宅等へ訪問して指導等を行った実績 (月平均2回以上)

河内長野市薬剤師会研修会 (ハイブリッド開催)

日時

2022年12月10日(土)15:00~16:30

会場

イズミヤ4階 ゆいテラス 大多目的室
大阪府河内長野市喜多町663

ハイブリッド

Zoom Meeting

申込締切

11月30日(水)まで

演題Ⅰ

「在宅医療推進のために
今薬局が取り組むべきことと
地域連携薬局について」

演者

大阪府藤井寺保健所 生活衛生室 薬事課
長野 優里氏

演題Ⅱ

「地域で支える在宅医療
～無菌調剤を必要とする癌終末期患者・
医療的ケア児等の在宅医療への取り組み～」

演者

河内長野市薬剤師会 副会長
関口 珠代氏

主催：河内長野市薬剤師会

とくにアンケートで回答が多かった項目

- ・地域包括ケアシステムの構築に資する会議への参加
- ・医療機関に勤務する薬剤師等に対して報告及び連絡した実績(月平均30回以上)

・無菌製剤処理

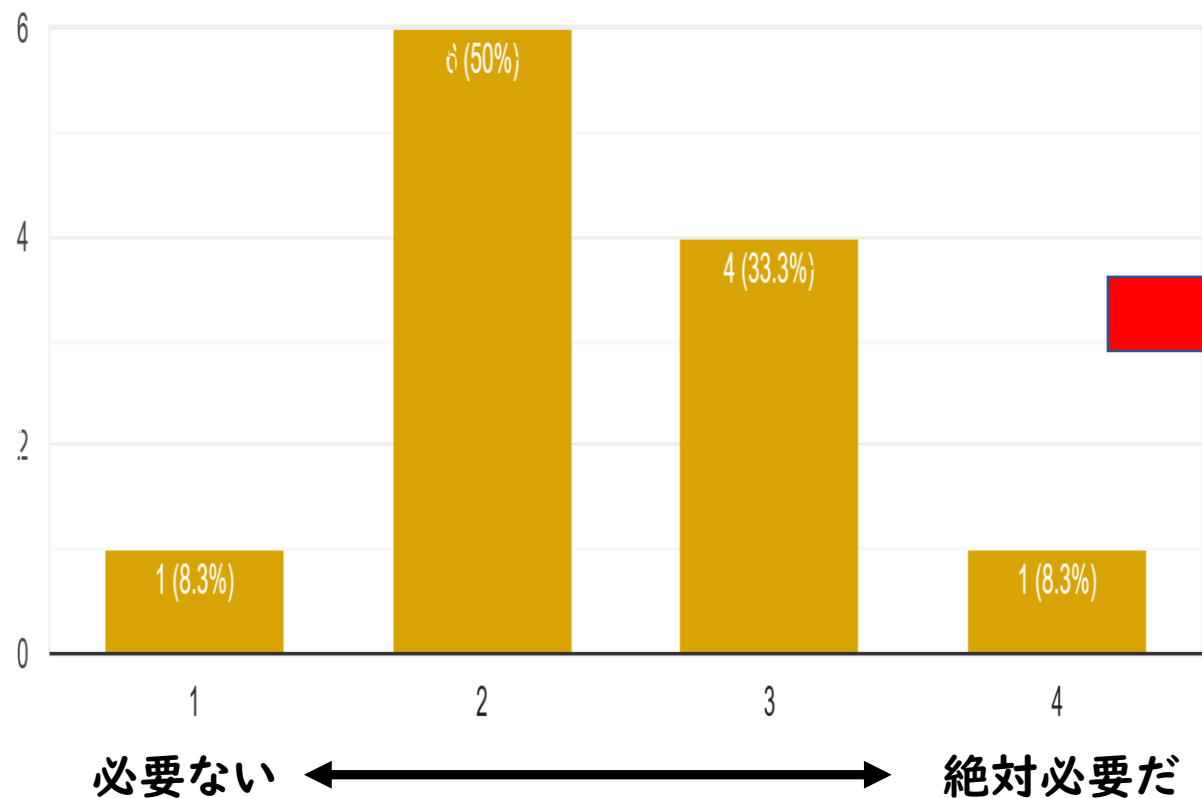


現地 参加 19名
Web 参加 11名
藤井寺保健所 3名

研修会を受講してのアンケート調査

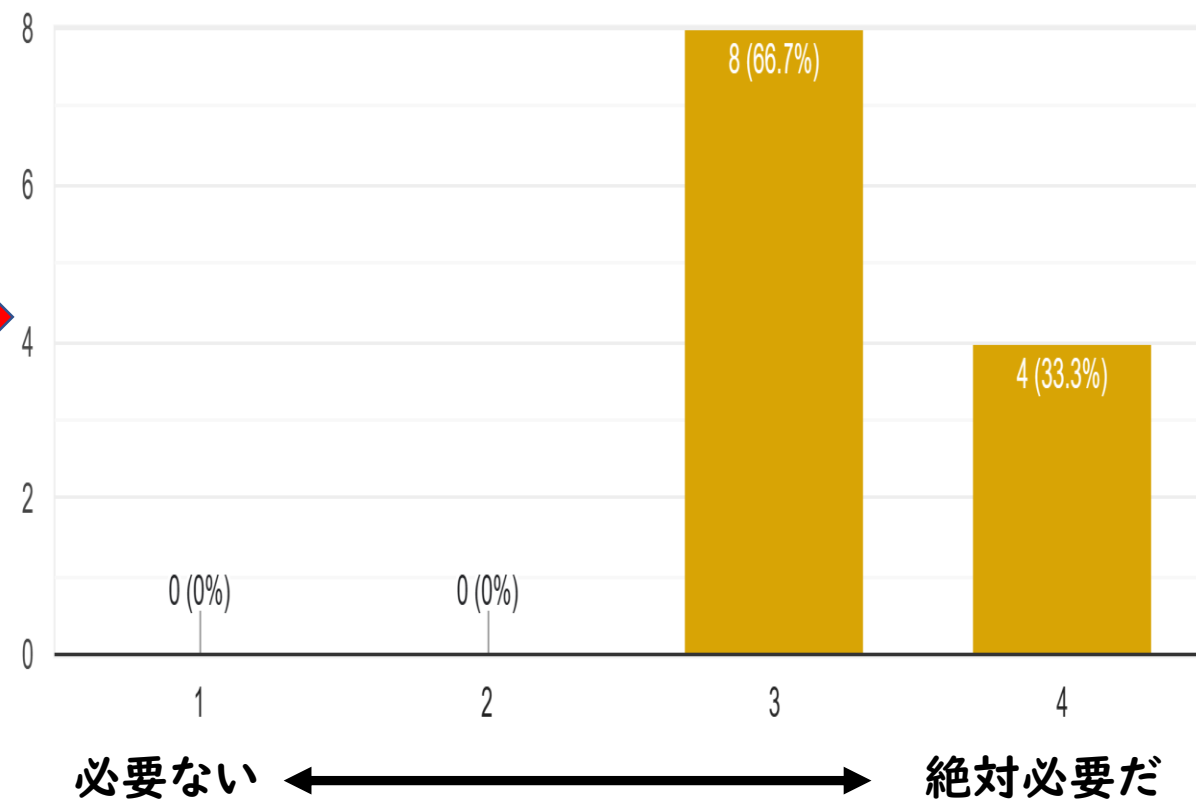
受講前の地域連携薬局の必要性の理解度は？

12件の回答



受講後の地域連携薬局の必要性の理解度は？

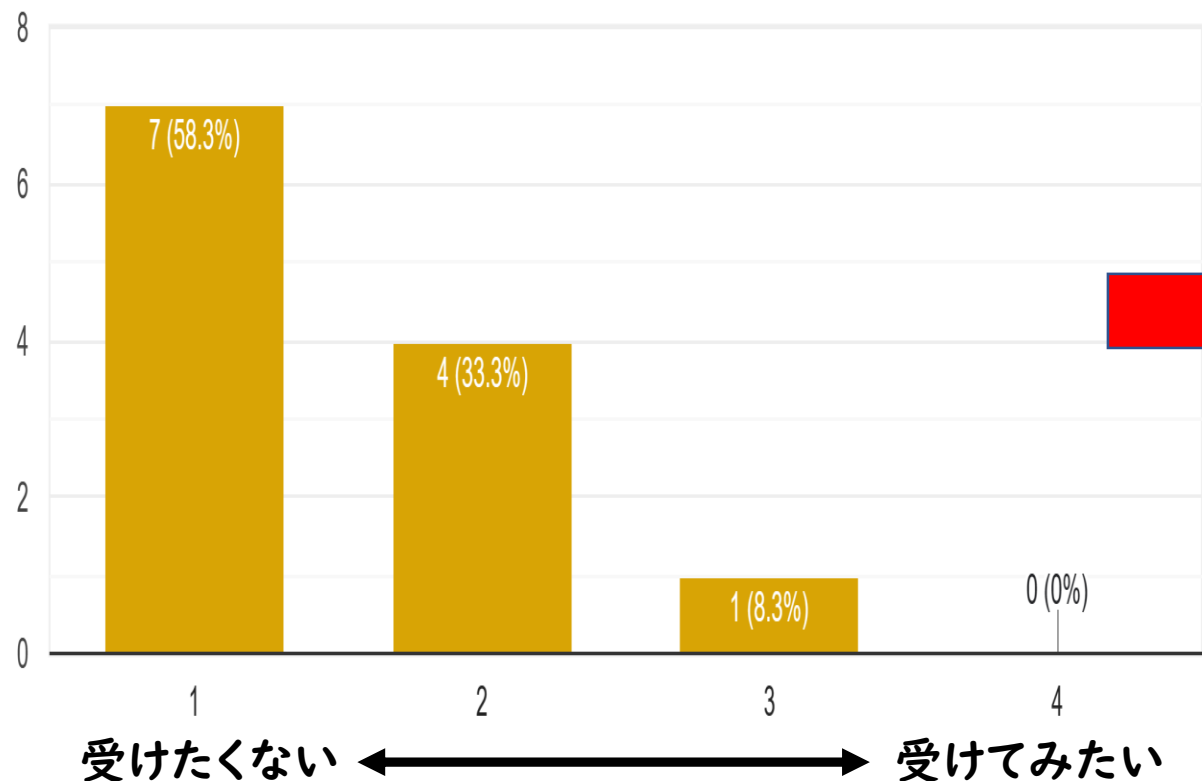
12件の回答



研修会を受講してのアンケート調査

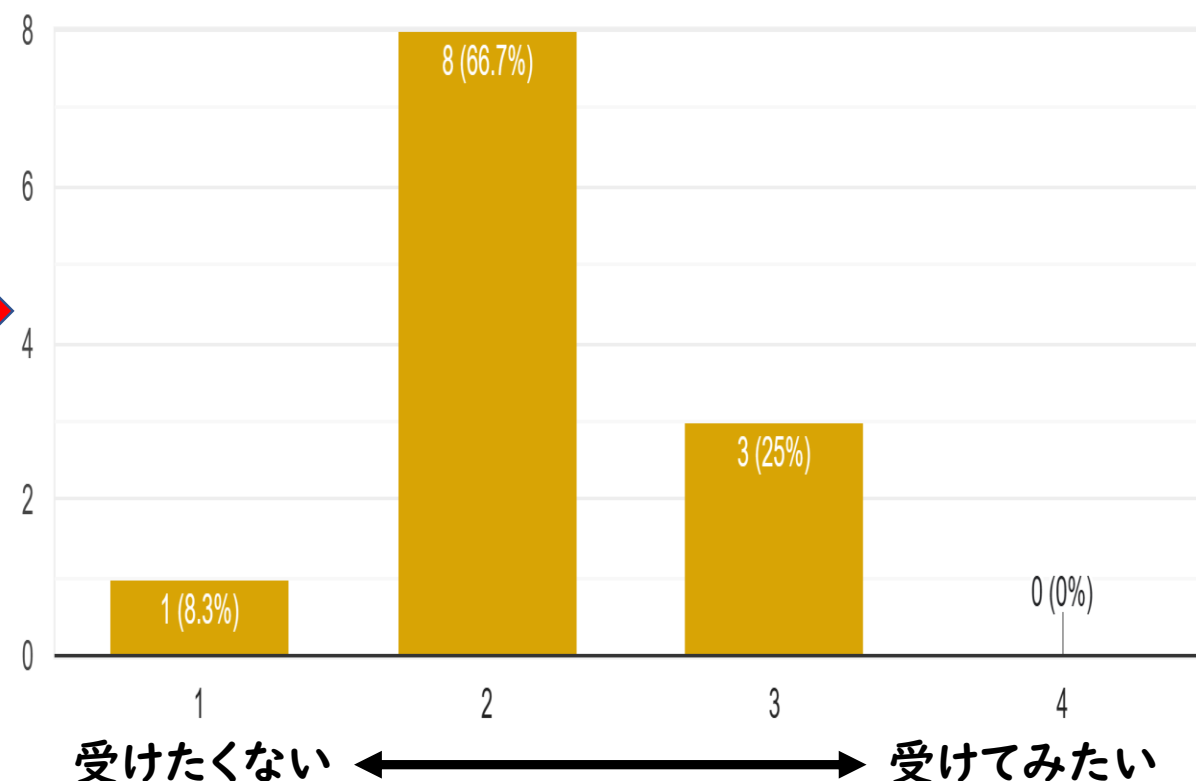
受講前の無菌調剤の処方箋を受ける意思は？

12件の回答



受講後の無菌調剤の処方箋を受ける意思は？

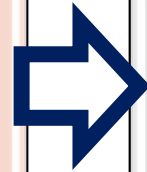
12件の回答



ステップ③

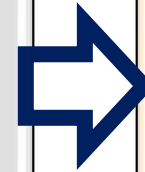
薬局

- ・アンケート
- ・研修会



ケアマネ

- ・アンケート
- ・リスト化
- ・研修会



ケアマネ部会

区研会

- ・リスト化
- ・連携ツール
- ・多職種研修会

薬局の認定制度がスタートしました！

こんな希望ありませんか？



今度入院するけど、今飲んでいる薬のことや
退院後の薬のことを病院とも連携して
ずっと対応して欲しいな

通院してがん治療を受けているけど、
専門医療機関があるように
専門的な薬局もあるのかな

対応してくれる薬局を簡単に探したいな



患者さんが安心して治療が受けられるよう、
地域の医療・介護の関係施設と連携しながら患者さんを支えていく
役割を持つ薬局*を認定する制度が始まりました。

※地域連携薬局及び専門医療機関連携薬局

詳しくは中面へ

薬剤師に相談しましょう



オタネリョク医薬品のことを
聞きたいな

飲み忘れたり、
飲みにくい薬があって
薬が残ってしまう

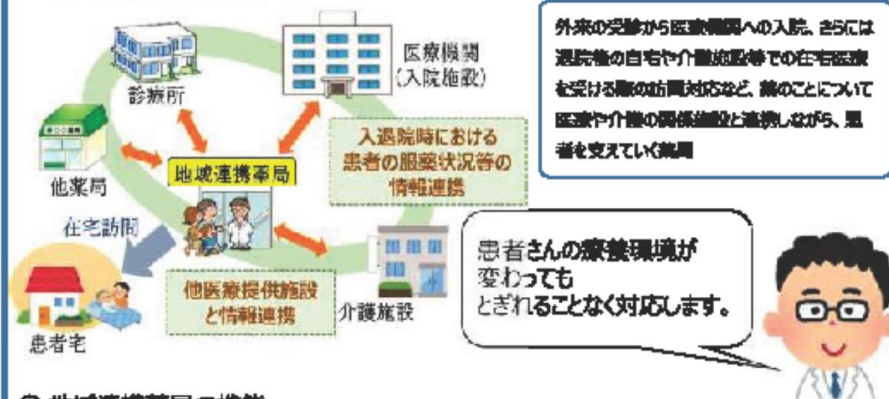
入院中に飲んでいた
薬のことを知りたい

市販薬(OTC 医薬品)は
今飲んでいる薬と一緒に
飲めるの？

自宅で静養しているけど
薬のことが気になる

お医者さんに相談したいことがあるんだけど、
薬剤師から伝えてくれないかな

地域連携薬局



外来の受診から医療機関への入院、さらには
退院後の自宅や介護施設等での在宅医療
を受ける際の訪問対応など、薬のことについて
医療や介護の関係施設と連携しながら、患
者を支えていく薬局

患者さんの療養環境が
変わっても
とぎれることなく対応します。

○ 地域連携薬局の機能

- ・安心して相談しやすい設備があります（プライバシーやバリアフリーに配慮）
- ・地域の医療機関や介護関係施設、他の薬局と連携して、患者さんの薬の情報を共有します
- ・調剤時間外の相談、調剤に対応しています
- ・点滴・注射薬の調整や、がんによる痛みなどの緩和ケアの薬に対応できます
- ・地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築に貢献します
- ・かかりつけ薬剤師が対応します（いつもの薬剤師がいつでも対応できます）
- ・医療機器や衛生材料も取り扱っています 等



認定された薬局ですが、
対応できないの？

認定された薬局では、すでに医療機関等との連携
体制があり、また、勤務する薬剤師が必要な研修を
受けているなど、より円滑・適切に対応ができます。

どこにあるの？

右の方法で調べられます。



専門医療機関連携薬局



がん治療を行う専門医療機関と治療方針などを共有し、専門性の高い薬学的管理を行うことで、抗がん剤などの薬を使用している患者を支えていく薬局

専門的な薬学管理機能をもって対応します。

○ 専門医療機関連携薬局の機能

- ・安心して相談しやすい設備があります（プライバシーやバリアフリーに配慮）
- ・がん等の専門医療機関や地域の他の薬局と連携して、患者さんの薬の情報を共有します
- ・開店時間外の相談、調剤に対応しています
- ・がんによる痛みなどの緩和ケアの薬に対応できます
- ・がんに係る専門性を持つ薬剤師が対応します
- ・かかりつけ薬剤師が対応します（いつもの薬剤師がいつでも対応できます） 等

<地域連携薬局・専門医療機関連携薬局の探し方>

1 薬局の掲示を見る

指定された薬局は「地域連携薬局」「専門医療機関連携薬局」と掲示されています。

2 一覧から探す

大阪府のホームページから検索できます。



<https://www.pref.osaka.lg.jp/yakumu/yakkyakutorikumi/202108nintel.html>

3 いつも行っている薬局が指定されているか調べる

薬局検索情報検索サイトから検索できます。
<https://www.pref.osaka.lg.jp/yakumu/koukyo-system/index.html>



教えて！薬のこと～供給について～

近頃、処方箋で薬をもらうとき、薬の在庫がないと言われたり、これまでの薬と違うものになったりしているけど…。どうなっているの！？

最近、薬を作っている会社のいくつかで、国に認められていない製造方法で作って流通させていたことがわかり、一部、製造をストップしていることがあります。このために、他のメーカーも影響を受け、一部の薬が足りなくなると、届かないケースもあります。

後発医薬品は、いろんな会社で作っているんでしょ？他の会社が作ったらいいんじゃない？

他の後発医薬品メーカーも増産するなどして、患者さんに安定して届けられるよう取組んでいます。しかし、残念ながら、十分にカバーできていない薬もあります。

また、新型コロナウイルス感染症やワクチン接種に関係する薬が不足しているケースもあります。

ちゃんと治療が続けられるのか心配…

薬剤師にご相談ください。他のメーカーの製品や同じ効き目の薬への切り替えなど、お医者さんとも連携して患者さんの健康を見守ります。

大阪府健康医療部生活衛生室業務課医薬品流通グループ
〒540-8570 大阪市中央区大手前 2-1-22 本館 6階
電話：06-6944-7129 F A X：06-6944-6701

今後の作業として

- ケアマネ部会研修会にて
薬局の居宅・施設での作業内容を知ってもらう
- 在宅医療に取り組む薬局をリスト化する
- **薬剤師会主導で多職種連携研修会を行う**